



白根御勅使中学校区教育目標
ふるさとを愛し、生きる力を備えた児童生徒の育成

白根源小学校教育目標
ふるさとを愛し、人間性豊かに、自ら考え、未来にたくましく生きぬく子どもの育成



白根源小の児童に身につけさせたい4つの力

- ◇人を大切にする力 ◇自分の考えを持つ力 ◇自分を表現する力 ◇チャレンジする力
- すべての教育活動で意識して取り組む

学校経営の基本方針

(1) 学ぶ力を育てる学校づくり (2) 安心してのびのびと生活できる学校づくり
(3) 組織で子どもを育てる学校づくり (4) 保護者、地域に開かれた信頼される学校づくり

学ぶ力を育てる学校

- * 基礎・基本の定着 (朝学習の充実、学習規律の確立)
- * 個に応じた学習指導の充実 (少人数をいかした授業、T・Tの活用)
- * 学び合いを大切に「主体的・対話的で深い学び」の授業づくり (学級を開き、同僚性を高める校内研、授業改善)
- * 学び続ける意欲の形成 (学習課題の工夫、学習習慣の形成と定着)
- * 豊かな読書指導 (年齢にあった読書、読解力・思考力向上)

安心してのびのびと生活できる学校

- * 積極的な児童理解 (全教職員がすべての児童に関わる生徒指導)
- * 児童会・学級活動の充実 (集会活動で自分の考えを表現する力を養う)
- * 運動の日常化 (運動の日常化につながる授業改善、一校一実践活動の推進)
- * 健康・安全活動の推進 (早寝、早起き、朝ごはん、すっきりうんちの推奨、いじめ防止基本方針の周知徹底・PDCAでの改善)
- * 安全教育の推進 (安全第一、自分の命は自分で守るという意識づけ)

組織で子どもを育てる学校

- * ふるさと教育・防災教育の推進 (課題意識を持った主体的な取り組み)
- * 源小のきまり励行・あたりまえ活動の推進 (決めたらやる・凡事徹底・師弟同行)
- * 人や物との関わり重視 (ねらいを大切に「取り組む」体験活動の充実)
- * 特別支援教育や道徳教育の改善 (特支教育研修の実施、支援を要する児童の理解、道徳の授業・評価の改善、小笠原流礼法)
- * 課題を抱える児童への対応 (早期対応・誠意をもって組織的に対応)

開かれた信頼される学校

- * 保護者や地域との連携・協働 (家庭や地域との連携、地域や育成会活動への積極的参加、ボランティアの活用、家庭学習の充実)
- * 積極的情報発信・開放日の設定 (学校だより等の地域回覧・HP活用)
- * 学校評価の活用 (評価を基にした改善や情報発信)
- * 交流教育の充実 (交流を通して子どもをどのように高めるかというねらいを大切にする)

チーム源としての教職員の働き方 <働く=倍を楽にする⇒チーム力を活かす>

- * 情報共有の徹底
- * 一人ひとりの個性を活かす
- * 校務分掌の複数化 (一人に任せない)
- * 時間を守る
- * PDCAサイクルによる行事の改善
- * 新たな仕事へのチャレンジと精選

保護者・地域から信頼される学校
「地域に開かれた学校づくり 保護者・地域との連携」

148年の伝統
「地域に根ざした学校づくり」